





目録を受け取る鈴木町長。左から㈱ユアテックの小 山田所長、東北電力㈱の佐竹所長、鈴木町長、觸澤

東北電力とユアテック 町に防犯灯5基を寄贈

「明るいまちづくりに役立てていただきたい」と東北電 力㈱盛岡営業所(佐竹吉哉所長)と㈱ユアテック盛岡営業 所(小山田一則所長)が町にLED防犯灯5基と設置に係 る工事費一式を寄贈しました。

2月1日、佐竹所長と小山田所長らが町長室を訪れ、鈴 木重男町長に目録を手渡しました。鈴木町長は「町民の安 心確保のため大事に使わせていただきます|と感謝しました。

両社による防犯灯の寄贈は昭和43年から行われており、 町には今回の寄贈を含めこれまでに74基が贈られていま す。今回贈られた防犯灯は通学路などを中心に町内各所に 設置する予定です。



まだまだやれるよ60歳 3度目の成人式を祝う

町内の60歳を対象とした「60歳のつどい」が2月18日、 グリーンテージで開催され、参加した35人が、これから の活躍を誓い合いながら、3度目の成人式を祝いました。

第一部では、軽体操で仲間と共に心地よい汗を流し、第 二部の交流会では、久しぶりに会う友人や初対面の方など 同級生という安心感から会話が弾み、笑顔あふれる和やか な会となりました。このほか、10代~20代の時に流行し た歌謡曲を全員で歌うなどして青春時代を振り返りました。

最後に「私たち60歳、まだまだやれる。若さを保ち、 自信と誇りを持って人生を楽しもう」とお互い励まし合い、 元気で再会することを約束し、つどいを終了しました。



「私たち60歳、まだまだやれる」とこれからの活躍 を誓い合う参加者

映像とBGMを交え、情感たっ ぷりに朗読する樹原ゆりさん

樹原でんの語り口に感動 小中学校訪問し朗読会

葛巻小(藤村一夫校長、児童111人)と江刈小(金沢卓 司校長、児童24人) は2月23日、「樹原ゆり朗読会」をそ れぞれの学校で開催しました。

江刈小会場では、同校の全校児童のほか、江刈中の1 年生11人が参加。いとしの犬ハチ(いもとようこ作)と、 ちいちゃんのかげおくり(あまんきみこ作)の2作品が朗 読され、それぞれの役柄に感情移入した情感あふれる優し い語り口に、子どもたちは静かに聞き入りました。

江刈小図書委員長の日向秀君(5年)は「男の人と女の 人の声を使い分けながら、感情を込めて話しているところ がすごい」と感動した様子で話しました。



くずまきワイン片手に声高らかに乾杯する参加者

葛巻の食まるごと堪能 森のワインパーティー

くずまきワイン主催の「第28回高原の夕べ森のワイン パーティー」は2月3日、モウモウ館で開催され、町民ら 約170人が参加しました。鈴木重男町長は「八戸市や住田 町、十和田市、陸前高田市など各地でワインパーティーを 開催し、くずまきワインのPRに努めている。今年のワイ ンの出来を賞味しながら批評し、改善点などをご指導いた だきたい」とあいさつしました。

参加者は、同僚や友人との会話を楽しみながら、ワイン やブランデー、山ぶどうジュースを使ったカクテルなど約 30種類のドリンクと、くずまき高原牧場産の牛肉やチー ズを使った種類豊富な料理の数々を堪能しました。

活発に町の未来像提言 児童と議員との懇談会

町民から多くの意見や声を聞く町議会の「ふるさと懇談 会」は2月16日、葛巻小体育館で開催されました。今回 の懇談会では、若い世代の声を聞こうと小学生を対象に行 われ、町内全5小学校の5~6年生32人が出席。議員は 7人が出席し、積極的な意見交換が行われました。

児童が各学校の取り組みを紹介し、町に期待する未来像 を発表。「五日市地区に産直施設ができればいい」「ショッ ピングモールや大きな図書館があったらいい|「葛巻の宝 である自然を守り続けていきたい」など、豊かな発想でた くさんの思いを投げかけました。この日の懇談会の様子は、 4月発行の「議会だより」で詳しく紹介します。



議員からの質問に、積極的に手を挙げて発言する児 童たち

実際の投票用紙や投票箱が使用され、生徒たちは真 剣な表情で模擬投票を体験した

葛高生が模擬投票体験 「1票の重み」を実感

葛巻高校(梅津久仁宏校長、生徒124人)は1月25日、 選挙啓発授業を行い、3年生32人が参加し、自ら判断し 行動する主権者意識を高めました。

授業は県選挙管理委員会の職員が講師を務め「投票先を 決める際のポイント」や「実際の投票の仕組み」などを解説。 その後、生徒たちは3人の架空候補者の公約を比較しなが ら1人を選ぶ模擬投票を体験。実際の投票用紙や投票箱が 使用され、真剣な表情で投票に取り組みました。グループ ワークも行われ、投票率アップのアイデアを探りました。

角地安弘君は「自分の意見を持ち、実際の選挙でもしっ かり投票し、若者の声を届けたい」と力を込めました。

[9] 平成29年3月1日・広報くずまき 広報くずまき・平成29年3月1日 [8]